

# 令和5年度第3回 函館方面松前警察署協議会議事概要

## 1 開催日時

令和6年2月28日（水）午後1時30分から午後2時50分まで

## 2 開催場所

松前警察署 会議室

## 3 出席者

委 員		警 察 署	
会 長	佐々木 幸 夫	署 長	谷 雅 博
副 会 長	河 野 ちな子	副 署 長	原 田 英 成
委 員	大 西 仁	刑事・生活安全課長	谷 藤 正 範
	澤 田 清 子	地域・交通課長	玉 川 努
	浜 村 明 美	警 務 係 長	( 庶 務 担 当 )
	5名(定員5名)		計5名

## 4 会長挨拶

本年に入り初めての協議会であり、委員の皆様にも積極的に発言していただき、活発な会議にしていきたい。

## 5 署長挨拶

本日は、諮問事項を含め、警察署のより良い運営に資するため、皆様から忌憚のないご意見・ご要望を賜りたいと存じ、活発なご発言をお願い申し上げます。

## 6 業務概況説明

- (1) 犯罪・事故等の発生状況について
- (2) 各種取組状況について

## 7 前回（令和5年10月4日開催）の要望・意見に対する警察の取組状況 （特殊詐欺被害防止のための取組）

### (1) 関係機関と協働した不審電話の調査活動

【委員】 高齢者宅の不審電話の件数把握や対応の実例について町内会や民生委員などと連携して調査してはどうか。

【警察】 交番・駐在所等が、巡回連絡や各種講話を実施する機会に、不審電話の件数や対応の実例について把握しているが、警察独自の活動であるため、今後、町内会や民生委員とも合同で実施していくことを検討する。

### (2) 携帯電話機用啓発POPの作成

【委員】 固定電話付近に貼る詐欺被害防止の啓発POPを見せていただいたが、携帯電話しか持っていない世帯もあるため、携帯電話機用のPOPを作ってはどうか。

【警察】 頂いたご意見を基に携帯電話機用の小型啓発POPを作成し、交番・駐在所員が巡回連絡や各種広報啓発・講話の際に住民に配布している。

(3) 防犯指導や情報発信の強化

【委員】 民生委員として特殊詐欺被害防止のチラシを町内に配ったときに、住民から無言電話があったと聞いたので、警察が巡回して防犯指導していただきたい。

【警察】 これまでも巡回連絡等の機会を利用して防犯指導や助言を実施していたが、頂いたご意見を参考に、対象事案を認知した際、ほくとくん防犯メールや防災無線、自治体広報誌等を積極的に活用してタイムリーな情報発信・注意喚起に努めている。

8 諮問事項

(1) 諮問事項の説明

ア 警察官採用に関する取組について

イ サイバーセキュリティ対策について

※諮問事項に設定した理由の説明、事前集約した要望・意見の回答、サイバーセキュリティ対策の映像資料を視聴してミニクイズを実施

(2) 委員のご意見（答申）

ア 警察官採用に関する取組について

（広報活動の推進）

【委員】 テレビを見て警察官や警察の仕事内容についてイメージを抱く人も多いと思うので、報道機関を活用したアピールが効果的だと思う。

また、学生の職業体験受入れ、一日警察署長の委嘱など子供達と接する機会を多く持ち、パトカーに乗せてあげたり警察の仕事内容、やりがいなどをアピールして小さい頃から興味を引かせると良いと思う。

【警察】 これまでも報道機関に対し、警察署が主催する行事や取組等について情報提供を行っているが、より多くの人に関心を示すよう一層工夫した広報活動を推進していく。

学生の職業体験受入れ・一日警察署長の委嘱については、例年実施しており、頂いたご意見を参考に今後も継続していく。

（処遇面のアピール）

【委員】 公務員の中でも給料が高いことは、就職する側には大きな魅力になると思うので、そうした面をアピールしてはどうか。

【警察】 北海道警察のホームページで、給料のモデルケースや年代別の平均年収などを掲載しており、当署でも頂いたご意見を参考に、採用説明会や、学生の職業体験受入れなどを行った際は、アピールポイントとして説明していきたい。

（マイナスイメージの払拭）

【委員】 警察の仕事や警察学校は厳しいところ、恐ろしいところというイメージや警察官は話しぶらい、緊張する、親しみづらいという印象を持つ人も多い。

そうしたマイナスイメージを払拭するために、地域住民の家を1軒1軒訪問したり、町内行事に積極的に参加して住民と話す機会を増やしたら良いと思う。

【警察】 これまでも地域住民の家に訪問する巡回連絡や町内行事に参加して各種講話を実施するなどしているが、頂いたご意見を参考に、広く住民から親しまれ、頼られる警察で在るために、より多く地域住民の皆様と接する機会を創出していく。

## イ サイバーセキュリティ対策について

(広報活動の推進)

**【委員】** 学生などと協働して推進すれば、周囲の興味を引いたり話題を呼びやすくなり、広報効果も高いと思う。

また、これまで町内会の総会や高齢者の集まりなどの機会に講話を実施していただいているが、1、2回では中々覚えられないし、積み重ねが重要だと思うので、今後も継続して活動して欲しい。

**【警察】** 頂いたご意見を参考に、学生や他機関などと協働した取組を積極的に推進していきたい。

講話に関しても継続して実施し、より広く地域住民の皆様の理解が浸透するようにわかりやすく工夫した講話を推進していく。

## 9 その他の要望・意見

(高齢運転者に対する指導の強化)

**【委員】** 町内で高齢者の方が運転する車がウインカーをつけっぱなしで走行していたり、低速走行して渋滞している状況をしばしば見る。

高齢者マークを車両に貼っていれば、見てすぐにわかり、周囲の人も配慮しやすくなると思うので、免許の更新等の機会に高齢者マークを車両に貼るよう指導を強化することが必要だと思う。

**【警察】** 現在も交通指導取締りや免許更新・各種申請手続、町内行事等での交通安全講話の際に、対象となる方に高齢者マークの標示を推奨しているが、頂いたご意見を参考に、より浸透を図れるよう工夫した取組を推進していく。

## 10 会長総括

今回の協議会でも、多くの皆様からご発言があり、活発な討議になった。

我々委員が、様々な住民を代表して発言することは、警察署の皆様にとっても非常に良い機会になると思うので、今後の活動の参考としていただきたい。

## 11 次回の開催予定

令和6年6月頃を予定

以 上